



福島県
平田村
ひらたむら

移住パンフレット
～ひらたぐらし～



平田村役場 企画商工課





＜オイデヨ！

☆ 「平田村」 って・・・？

福

島県の南東部に位置する平田村。
豊かな自然に囲まれ、穏やかな時間が流れています。
標高が500～600mと高く、夏は高原特有の涼しさがあります。

春

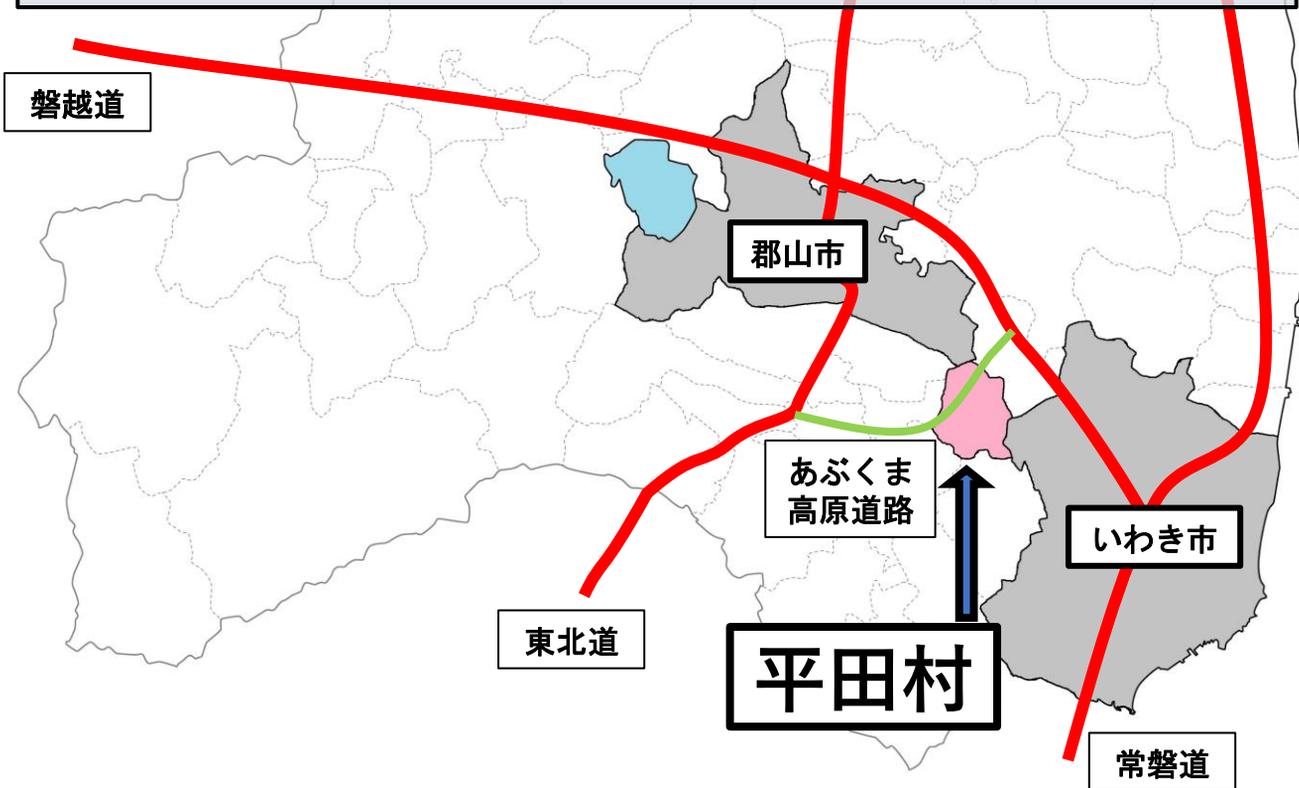
には芝桜が、夏にはあじさいとゆりが一面に咲き誇る自然公園
「ジュピアランドひらた」があり、毎年たくさんの方にご来場
いただいております。

交

通面では、国道49号及び自動車専用道路「あぶくま高原道路」
などが走っており、東北道や常磐道へのアクセスも良好です。
福島空港へも車で20分程度！

○基本情報

- ・人口…5,262人 ※2024年10月31日時点
- ・面積…93.42km² ※東京ドーム約2,000個分
- ・特産品…アスパラガス、いんげん、地酒、黒毛和牛、ハバネロ 等
- ・首都圏からのアクセス…
 - 車：首都高→常磐道経由で約3時間（最寄：いわき三和IC）
 - 首都高→東北道経由で約3時間（最寄：矢吹IC）
 - 鉄道：新幹線→東京～郡山間約1時間40分、郡山駅から車で約50分



☆平田村はこんなところ



ひらたこども園

2園あったこども園を統合、令和2年から新たな園舎での運営がスタートしました。国の幼児教育・保育無償化に加え、村独自に全年齢児の保育料及び給食費を完全無償化しています。



ひらた清風中学校

平成28年に2つの中学校を統合し、翌29年に新校舎が完成しました。400メートルのトラックを作れる大きなグラウンドをはじめ、快適な教育環境が整備されています。



保健生涯学習施設「ハレスコ」

老朽化していた公民館を建て替え、令和5年から新しい施設での運営がスタートしました。最新のフィットネス機器を揃えたジムを併設、村民の健康づくりの拠点となっています。

◎平田村の主要施設

①教育・保育施設

ひらたこども園、蓬田小学校、小平小学校、ひらた清風中学校
保健生涯学習施設「ハレスコ」

②医療施設

ひらた中央病院、東北平田歯科、中井歯科医院

③商業施設

道の駅ひらた、鎌倉屋（スーパー）、ツルハドラッグ、コメリ
セブンイレブン、Yショップ（コンビニ） 等

④飲食店

藤乃家（定食）、平田ドライブイン（定食）、味楽（ラーメン）
萬ん里（中華）、ふじかわ食堂（定食）、幸寿し（寿司） 等

☆平田村はこんなところ



芝桜まつり（4月中旬～5月上旬ごろ）

2.3haの広大な敷地に、ピンクや白など約25万株の鮮やかな芝桜が咲き誇ります。

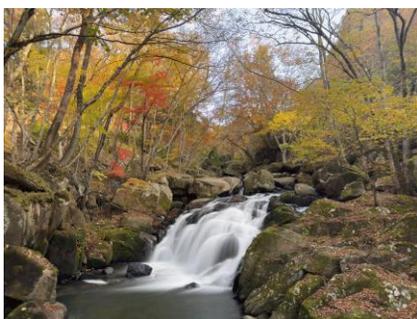
また、連休期間限定で夜間にライトアップを実施、昼とは違う幻想的な景色を見ることができます。



世界のあじさい・ゆりまつり

（6月中旬～7月中旬ごろ）

敷地約50,000㎡のあじさい園には、約27,000株ものあじさいが植栽され、展示された品種数で世界一に認定されました。また、約35,000本のゆりが咲き競うゆり園も併設され、来場者を楽しませます。



山鶏滝（やまどりのたき）

ふくしまの遊歩道50選や福島遺産100選にも選ばれた、高さ約10m、落差約8mの滝です。険しい岩肌を流れ落ちる自然美は一見の価値あります。

紅葉や雪景色など、四季折々の風景を楽しむことができます。

◎平田村のイベント

- ・ 4～5月：芝桜まつり
- ・ 6～7月：世界のあじさい・ゆりまつり
- ・ 8月：芝桜の里ひらた花火大会
- ・ 10月：文化祭、ひらた産業まつり

◎平田村の会社・事業所等

- ・ 三進金属工業（株）福島工場
- ・ マーレエンジンコンポーネンツジャパン（株）平田工場
- ・ （株）二光製作所 平田工場 等

◎平田村の宿泊施設

- ・ 真弓の湯 太田旅館 ・ 農家民宿（お福来郎、春一番）

☆平田村 移住 Q & A

Q 1 公共交通機関は何があるの？

A. 福島交通の路線バスがあります。
鉄道は近隣市町村に J R 水郡線および磐越東線が走っています。

Q 2 買い物はどうしてる？

A. 村内にコンビニやドラッグストア、スーパーやホームセンターがあり、日用品はほぼ村内で揃えられます。また、車で一時間圏内には郡山市や須賀川市、いわき市などがあります。

Q 3 車がないと不便？

A. 通勤や買い物など、日常生活において車はほぼ必須です。
近隣の郡山市やいわき市中心部までは車で約 40～50 分です。

Q 4 年間の気候は？雪は降るの？

A. 近隣に比べると標高がやや高いため、夏は比較的涼しく、冬は最低気温が氷点下になることもあります。雪はあまり多く降りませんが、安全のためスタッドレスタイヤは必須です。雪道で大事なのは慣れです。慎重に運転し、コツをつかみましょう。

Q 5 仕事はどのように探せばいい？

A. 企業を探す場合は、ハローワークなどで自分に合った仕事を、起業したい場合は、村の担当課や商工会などにご相談ください。また、村では地域おこし協力隊を募集中です。要件に合致し、平田村を一緒に盛り上げたい方はご連絡ください！

Q 6 住まいはどのように探せばいい？

A. 村で造成したニュータウンは空き区画が少なくなっています。購入を希望する場合は企画商工課までご相談ください。また、村営住宅は産業建設課にご相談ください。

☆平田村 移住 Q & A

Q7 自然災害は多い？

A. 地震に強く、大きな河川もないため大規模な被害はありません。近年では、東日本大震災で震度5強を記録、令和元年の台風19号では一部で法面崩落や浸水被害がありました。詳細は「平田村防災マップ」をご確認ください。 →



Q8 子どもが遊ぶ場所はある？

A. 蓬田岳の麓に自然公園「ジュピアランドひらた」があります。広大な敷地面積を誇り、遊具や屋根付きの休憩スペースがある「おにぎり広場」もあります（まつり期間を除き無料開放）。また、平田村民は春と夏にある「芝桜まつり」及び「世界のあじさい・ゆりまつり」の入園料が無料になります！

Q9 携帯電話やネット環境は？

A. 村内全域で光回線の利用が可能です。携帯電話もほぼすべての地域で問題なく利用できますが、一部電波が届きにくい場所もあります。

Q10 ご近所づきあいは大変？

A. 平田村は典型的な田舎なので、都会と比べると人間関係が濃いと感ずることもあると思います。しかし、決して排他的という訳ではありません。ぜひ積極的に地域と交わってください。

Q11 移住者向けの補助金などはある？

A. 東京圏からの移住など、各種要件を満たした場合に「ふくしま移住支援金」が支給されます。詳細は福島県「ふくしまぐらし推進課」をご確認ください。

※支援金額：単身60万円、2人以上世帯で100万円（18歳未満の世帯員1人につき100万円加算）

◎その他村の補助制度等については7・8ページに一覧があります。

☆平田村の主な子育て支援

妊娠～誕生



- ・妊産婦健診全17回（無償）
- ・赤ちゃん誕生祝い金（10万円）
- ・出産・子育て応援給付金（20万円）

こども園



- ・こども園保育料無料
- ・こども園給食費無料

小中学生



- ・小中学校給食費無料
- ・小中学校入学祝金
小学校入学時：5万円
中学校入学時：8万円

高校生



- ・高校等通学支援金（9万円/年）

☆世帯年収約500万円の場合…1人あたり高校卒業までの補助金等試算

1. 赤ちゃん誕生時祝金等：20万円（村独自）
2. 小中学校入学祝金：13万円（村独自）
3. 児童手当：234万円
(15,000円×36月+10,000円×180月)
4. 村独自の無償化分：256万円
 - ・妊産婦健診：10万円（平均）
 - ・子ども医療費：54万円
※年平均30,000円と仮定、18歳まで無料
 - ・こども園保育料：99万円（月額33,000円×2年6ヶ月）
 - ・こども園給食費：12万円（月額4,000円×2年6ヶ月）
※6ヶ月～2歳児クラスまで、それ以降は国が無償化
 - ・小中学校給食費：54万円（月額5,000円×9年）
 - ・高校等通学費：27万円（年額90,000円×3年）
※参考：水郡線（泉郷～郡山間）年間84,440円

◎1～4合計＝約523万円が高校卒業までに補助されます！

※その他細かな補助・減免等あり、世帯状況等により変動あり

☆平田村の子育て支援一覧

名称 (★印は村独自補助)	内容・対象	補助金額等
①赤ちゃん誕生祝金★	赤ちゃん誕生のお祝い金贈呈	10万円
②妊産婦健診無償★	妊婦全15回、産後全2回の健診が無料で受けられる	
③妊産婦新生児訪問指導相談	助産師、保健師、栄養士等による訪問	
④乳幼児健診無償★	新生児聴覚検査、股関節脱臼健診、1ヶ月・3ヶ月・1歳6ヶ月・3歳・5歳児健診	
⑤2歳児歯科検診・フッ素塗布	2歳児の歯科検診及びう歯予防のためのフッ素塗布	
⑥乳児教室	4～5ヶ月児、9～10ヶ月児及び1歳児の発達・育児相談、離乳食、食育指導	
⑦ベビーマッサージ教室	生後2ヶ月からの乳児とその保護者を対象にしたリフレッシュ教室	
⑧子育てサロン	月に1回、子育て相談や親子の遊びを通しての交流活動	
⑨すこやか相談会	19日（育児の日）に合わせて気軽に来所できる育児相談会	
⑩乳幼児・子ども医療費助成事業★	18歳までのお子さんの医療費が全額免除	
⑪国民健康保険均等割額免除★	18歳までのお子さんがある子育て世帯を対象に、国民健康保険税の子どもに係る均等割額を免除	
⑫児童手当支給	18歳までのお子さんを対象に支給	<ul style="list-style-type: none"> ・0～2歳児 1万5千円 ・3歳～高校生年代 1万円 ※18歳になる年度の3月末まで ※第3子以降は3万円 ※子のカウントは大学生年代（22歳になる年度の3月末まで）が対象
⑬出産・子育て応援給付金★	妊娠届出、妊娠8ヶ月、出産後にそれぞれ面接・アンケートを回答	産前・産後各5万円
⑭学校入学祝金・支援金★	小学校入学祝金 中学校入学祝金・自転車購入支援金	5万円 5万円・3万円
⑮高校等通学支援金★	高校等への通学費の一部支給	年額9万円
⑯こども園保育料無料★	全年齢児の保育料無料	
⑰給食費無料★	ひらたこども園、村内小中学校の給食費無料	
⑱スクールバス運行	小中学校の遠距離通学者を支援	
⑲放課後児童クラブ	小学生を対象に下校後預かりを実施（月3,000円）	
⑳こども家庭センター「あるくす」	ひらたこども園内に併設された、すべての妊産婦、子育て世帯、子どもを対象としたワンストップの相談窓口	
㉑ファミリーサポート事業	ファミリーサポートセンター（健康福祉課内）で、子どもの送迎や預かり等の依頼・提供	

☆平田村の住まいの支援

名称 (★印は村独自補助)	内容・対象	補助金額等
①移住支援金給付事業★	首都圏からの移住で、福島県の就職サイト「『感動!ふくしま』プロジェクト」を利用し就業または起業する等	2人以上世帯 100万円 単身世帯 60万円 子ども1人につき 100万円
②定住促進住宅取得事業★	夫婦いずれかが45歳未満であり、村内で新築または中古住宅を取得する方	基本額 新築30万円 中古15万円 転入者加算 40万円 地域活性化加算 30万円 子育て加算 10万円×子どもの人数 ※中学生以下対象
③住宅用太陽光発電システム設置費補助事業★	住宅に太陽光システムを設置した方	1kwあたり3万円 (上限4kw12万円)
④結婚新生活支援事業★	婚姻に伴う住宅取得または賃貸費用、引越費用を支援	39歳以下1世帯30万円 (上限) 29歳以下1世帯60万円 (上限)
⑤井戸掘削等事業費補助金★	簡易水道給水区域外で、生活用水のための井戸掘削に係る費用を補助	補助率2/3 (上限50万円)
⑥合併処理浄化槽設置整備事業補助金★	農業集落排水が未整備の地域で、建物外の配管及び浄化槽設置に係る費用を補助	5人槽 332,000円 7人槽 414,000円 10人槽 548,000円
⑦空き地・空き家バンク	村内の空き家と空き地の物件情報を集め、それを周知し利用希望者とのマッチングを行います。	
⑧空き家貸付助成事業★	村内に存在する空き家の所有者が、空き家の改修を行い、第三者と賃貸契約を結んだ場合、上限50万円を補助します。	

○この他にも、福島県が実施している事業もあります。
福島県移住ポータルサイト「ふくしまぐらし」も併せてご確認ください。

『ふくしまぐらし』で検索、または右のQRコードからアクセス⇒



(例) 来て 福島 住宅取得支援事業
県外から移住の場合、上の表②にある村の住宅取得補助金に最大100万円が上乗せされます (要件あり)。



☆お問い合わせ先

部署名	電話番号	FAX番号	主な業務内容
総務課	0247-55-3111	0247-55-3199	条例等制定改廃、情報公開、予算、契約、消防、防災、選挙
企画商工課	0247-55-3115	0247-55-3513	移住定住対策、企業誘致、ふるさと納税、広報誌、観光・産業振興、事業者支援
税務課	0247-55-3113	0247-55-2452	税金関係（村県民税、固定資産税など）、所得申告、徴収、滞納処分、税証明
住民課	0247-55-3112	0247-55-2452	戸籍、マイナンバーカード、国民年金、交通安全、廃棄物処理
健康福祉課	0247-55-3119	0247-55-3566	健康づくり、母子保健、予防接種、食育、高齢者福祉、生活保護、介護保険
産業建設課	0247-55-3116	0247-55-3246	農業委員会、農林畜産業、放射能検査、村営住宅、水道、道路・橋梁、災害復旧
教育課	0247-55-2969	0247-55-3567	教育委員会、学校教育、こども園・学校施設・給食センター管理運営、子育て支援
中央公民館	0247-55-2131	0247-55-3367	社会教育、文化財保護、青少年健全育成、社会体育、スポーツクラブ運営
議会事務局	0247-55-3558	0247-57-5561	議会運営、監査

《平田村公式HP》



平田村

《平田村ふるさと納税》



さとふる

《平田村公式LINE》



平田村公式キャラクター
「ジュッピー」



編集・発行 平田村役場 企画商工課
作成 令和6年10月
(最終更新：令和7年2月)

〒963-8292
福島県石川郡平田村大字永田字切田116
TEL 0247-55-3111(代) FAX 0247-55-3199